※令和４年度以降入学生用

学校番号	324

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現Ⅰ	2	第１学年	啓林館『Vision Quest English Logic & Expression I』 啓林館『Vision Quest 総合英語 3rd Edition』 啓林館『Vision Quest New English Grammar 47』

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・論理・表現Ⅰでは、基本的な文法項目を学習し、英語を実際に使う場面（やり取り・作文など）で適切な表現を使えるようにすることを目標とします。ワークなどによる問題演習や授業での音読練習及びやり取りを通じて、場面状況から適切に表現する練習を重ね、英語の表現力を高めます。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・日常生活の身近な話題についての情報について、ネイティブスピーカーによって、はっきりと話されたら、聞き取ることができる。	・英語の文章について複数の段落間のつながりや文章全体の構成を理解できる。 ・メールや手紙等の短く簡単な文章や、絵本などの物語であれば、内容を理解することができる。	・その場で、身近なテーマに対する質問に英語で答えることができる。	・事前準備を経て身近なテーマやニュースについて自分の意見を英語で述べることができる。	・身近な場面で起こったことについて日記などで書くことができる。 ・自分の意見や考え、出来事の描写などを簡単な英語で書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	ⓐ 知識・技能	ⓑ 思考・判断・表現	ⓒ 主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

観点の趣旨	・文法事項や表現の意味や使い方を理解している。 ・英作文や会話において、論理的な表現方法や展開を理解している。	・読んだり聞いたりした内容について、自分の言葉で話したり書いたりしている。 ・読んだり聞いたりした内容に対して、自分の意見や発想を話したり書いたりしている。	・英作文で、授業で出てきた文法事項を使おうとしている。 ・ペアワークや発表で積極的に話し、自分の意見や発想を共有している。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	**Lesson 1** I want to introduce my new friend. (文の要素) （５時間） **Lesson 2** How about joining our group? （文型と動詞） （５時間） **Lesson 3** I’m planning a day trip this weekend. （時制） （５時間） **Lesson 4** Have you ever tried it before? （完了形） （５時間）	〈聞くこと〉	ⓐModel Conversation で使用されている文法事項や会話術を理解している。 ⓑModel Conversation の内容（John と Emily の留学生活等）について、必要な情報を聞き取っている。 ⓒ身近な話題（日本の学校行事等）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	・観察 ・リスニングテスト
		〈読むこと〉	ⓐ必要な文法事項（文型・時制・完了形等）の意味や働きを理解している。 ⓑModel Conversationや単元目標の文法事項・論理的表現方法を使用した英作文を読んで、概要を捉えている。 ⓒModel Conversationや英作文を読んで、概要を捉えようとしている。	・ペーパーテスト
		〈話すこと［発表］〉	ⓐ必要な文法事項（文型・時制・完了形等）の意味や働きを理解している。 ⓑExpressing の話題（自己紹介・過去に行った旅行等）を語っている。 ⓒExpressing の話題（自己紹介・過去に行った旅行等）を、単元目標の文法事項や論理的表現方法を用いて語ろうとしている。	・観察 ・机間指導 ・スピーキングテスト
		〈話すこと［やり取り］〉	ⓐ身近な話題（本校での学園生活・最近の出来事等）の必要な情報を理解している。 ⓑ身近な設定（海外の高校生に本校の一日を説明する等）でロールプレイを行っている。 ⓒ身近な設定（友達と週末の予定を立てる等）で、相手に配慮しながら意思を伝えようとしている。	・スピーキングテスト
		〈書くこと〉	ⓐ基本文型・時制・完了形等の意味や使い方を理解している。 ⓑ身近な話題について必要な語句や文を用いて自分の意見を書いている。 ⓒ身近な話題について必要な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	・提出物 （ワーク） （英作文） ・ペーパーテスト

※令和４年度以降入学生用

	中間考査			
	Lesson 5 What do you want to do after high school? （助動詞） （６時間）	〈聞くこと〉	ⓐModel Conversation で使用されている文法事項や会話術を理解している。 ⓑModel Conversation の内容（生徒たちの将来の夢や私生活等）について、必要な情報を聞き取っている。 ⓒ身近な話題（将来の夢や最近の出来事など）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	・観察 ・リスニングテスト
		〈読むこと〉	ⓐ必要な文法事項（助動詞・受動態・不定詞等）の意味や働きを理解している。 ⓑModel Conversationや単元目標の文法事項・論理的表現方法を使用した英作文を読んで、概要を捉えている。 ⓒModel Conversationや英作文を読んで、概要を捉えようとしている。	・ペーパーテスト
	Lesson 6 Did you hear about the new shop? （受動態） （６時間）	〈話すこと［発表］〉	ⓐ必要な文法事項（助動詞・受動態・不定詞等）の意味や働きを理解している。 ⓑExpressing の話題（先週末したことやもらった贈り物等）を語っている。 ⓒExpressing の話題（先週末したことやもらった贈り物等）を、単元目標の文法事項や論理的表現方法を用いて語ろうとしている。	・観察 ・机間指導 ・スピーキングテスト
	Lesson 7 I’m happy to have you with us. （不定詞） （６時間）	〈話すこと［やり取り］〉	ⓐ身近な話題（友達の趣味や好き嫌い等）の必要な情報を理解している。 ⓑ身近な設定（友達への贈り物を選ぶ等）でロールプレイを行っている。 ⓒ身近な設定（友達に贈り物を渡す等）で、相手に配慮しながら意思を伝えようとしている。	・スピーキングテスト
		〈書くこと〉	ⓐ助動詞・受動態・不定詞等の意味や使い方を理解している。 ⓑ身近な話題について必要な語句や文を用いて自分の意見を書いている。 ⓒ身近な話題について必要な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	・提出物（ワーク） ・英作文 ・ペーパーテスト
	期末考査			
後期	**Lesson 8** What sport do you like playing? （動名詞） （６時間）	〈聞くこと〉	ⓐModel Conversation で使用されている文法事項や会話術を理解している。 ⓑModel Conversation の内容（クラブ活動の提案や日本と海外の生活の違い等）について、必要な情報を聞き取っている。 ⓒ身近な話題（海外では理解しにくいとされる日本の習慣等）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	・観察 ・リスニングテスト
		〈読むこと〉	ⓐ必要な文法事項（動名詞・分詞・関係詞等）の意味や働きを理解している。 ⓑModel Conversationや単元目標の文法事項・論理的表現方法を使用した英作文を読んで、概要を捉えている。 ⓒModel Conversationや英作文を読んで、概要を捉えようとしている。	・ペーパーテスト

※令和４年度以降入学生用

	Lesson 9 Digital media has come a long way. （分詞） （６時間） **Lesson 10** That's why I decided to go back. （関係詞） （８時間）	〈話すこと［発表］〉	ⓐ必要な文法事項（動名詞・分詞・関係詞等）の意味や働きを理解している。 ⓑExpressing の話題（自分の性格や日本文化の紹介等）を語っている。 ⓒExpressingの話題（自分の性格や日本文化の紹介等）を、単元目標の文法事項や論理的表現方法を用いて語ろうとしている。	・観察 ・机間指導 ・スピーキングテスト
		〈話すこと［やり取り］〉	ⓐ身近な話題（自分の小さい頃の友達や生活等）の必要な情報を理解している。 ⓑ身近な設定（老人に昔の生活について訪ねたり話したりする等）でロールプレイを行っている。 ⓒ身近な設定（クラスメイトの小さい頃の生活等）で、相手に配慮しながら意思を伝えようとしている。	・スピーキングテスト
		〈書くこと〉	ⓐ動名詞・分詞・関係詞等の意味や使い方を理解している。 ⓑ身近な話題について必要な語句や文を用いて自分の意見を書いている。 ⓒ身近な話題について必要な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	・提出物（ワーク） ・英作文 ・ペーパーテスト
	中間考査			
	Lesson 11 Which do you prefer・ cheaper beans or more expensive ones? （比較） （７時間） **Lesson 12** If I were you・ I'd see it as a positive. （仮定法） （７時間）	〈聞くこと〉	ⓐModel Conversation で使用されている文法事項や会話術を理解している。 ⓑModel Conversation の内容（SDGs や少子高齢化等）について、必要な情報を聞き取っている。 ⓒ身近な話題（SDGs の利点等）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	・観察 ・リスニングテスト
		〈読むこと〉	ⓐ必要な文法事項（比較・仮定法・否定表現等）の意味や働きを理解している。 ⓑModel Conversationや単元目標の文法事項・論理的表現方法を使用した英作文を読んで、概要を捉えている。 ⓒModel Conversationや英作文を読んで、概要を捉えようとしている。	・観察 ・授業プリント ・ペーパーテスト
		〈話すこと［発表］〉	ⓐ必要な文法事項（比較・仮定法・否定表現等）の意味や働きを理解している。 ⓑExpressing の話題（日本の社会問題や将来抱える問題等）を語っている。 ⓒExpressing の話題（日本の社会問題やその解決策等）を、単元目標の文法事項や論理的表現方法を用いて語ろうとしている。	・机間指導 ・スピーキングテスト
		〈話すこと［やり取り］〉	ⓐ身近な話題（自分が関心のある SDGs 等）の必要な情報を理解している。 ⓑ身近な設定（友達と社会問題の解決方法を考える等）でロールプレイを行っている。 ⓒ身近な設定（友達と社会問題の解決方法を考える等）で、相手に配慮しながら意思を伝えようとしている。	・観察 ・机間指導 ・スピーキングテスト

※令和４年度以降入学生用

	Extra 否定表現等 （５時間）	〈書くこと〉	ⓐ比較表現・仮定法・否定表現等の意味や使い方を理解している。 ⓑ身近な話題について必要な語句や文を用いて自分の意見を書いている。 ⓒ身近な話題について必要な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	・提出物（ワーク） ・英作文 ・ペーパーテスト
	期末考査			

※　評価方法ついて　ⓐ:知識・技能　ⓑ:思考・判断・表現　ⓒ:主体的に学習に取り組む態度